

Shelter

アプリ作成ガイド

2019年01月30日

ナレッジスイート株式会社

本ガイドでは、「案件管理」アプリを作成します。Shelterの基本機能の確認および項目の追加やビジネスロジック追加など簡単なカスタマイズを体験することができます。下記サイトにてe-mailアドレスを登録すると30日間試用することができますので、ぜひお試しください。

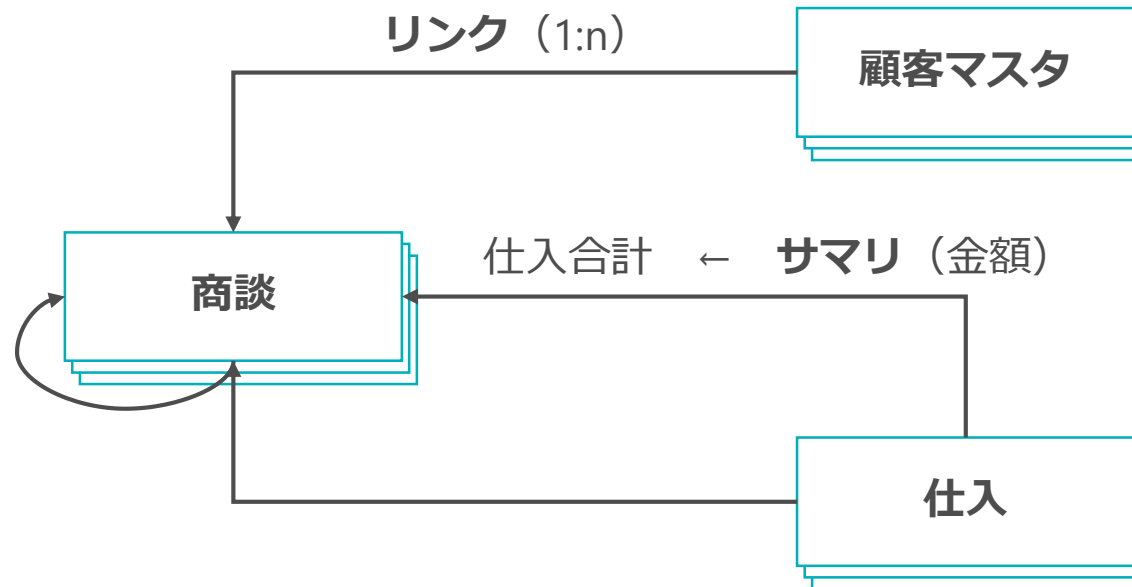
<https://demo.shelterdb.net>

完成イメージ

計算式

粗利 =
売上 - 仕入合計

粗利率 =
粗利 / 売上 * 100



1. サイトの作成

2. 基本機能の確認

- ・ 新規レコードの作成
- ・ チャート機能の確認
- ・ データのエクスポート
- ・ 全文検索
- ・ マークダウン

3. テーブルのカスタマイズ

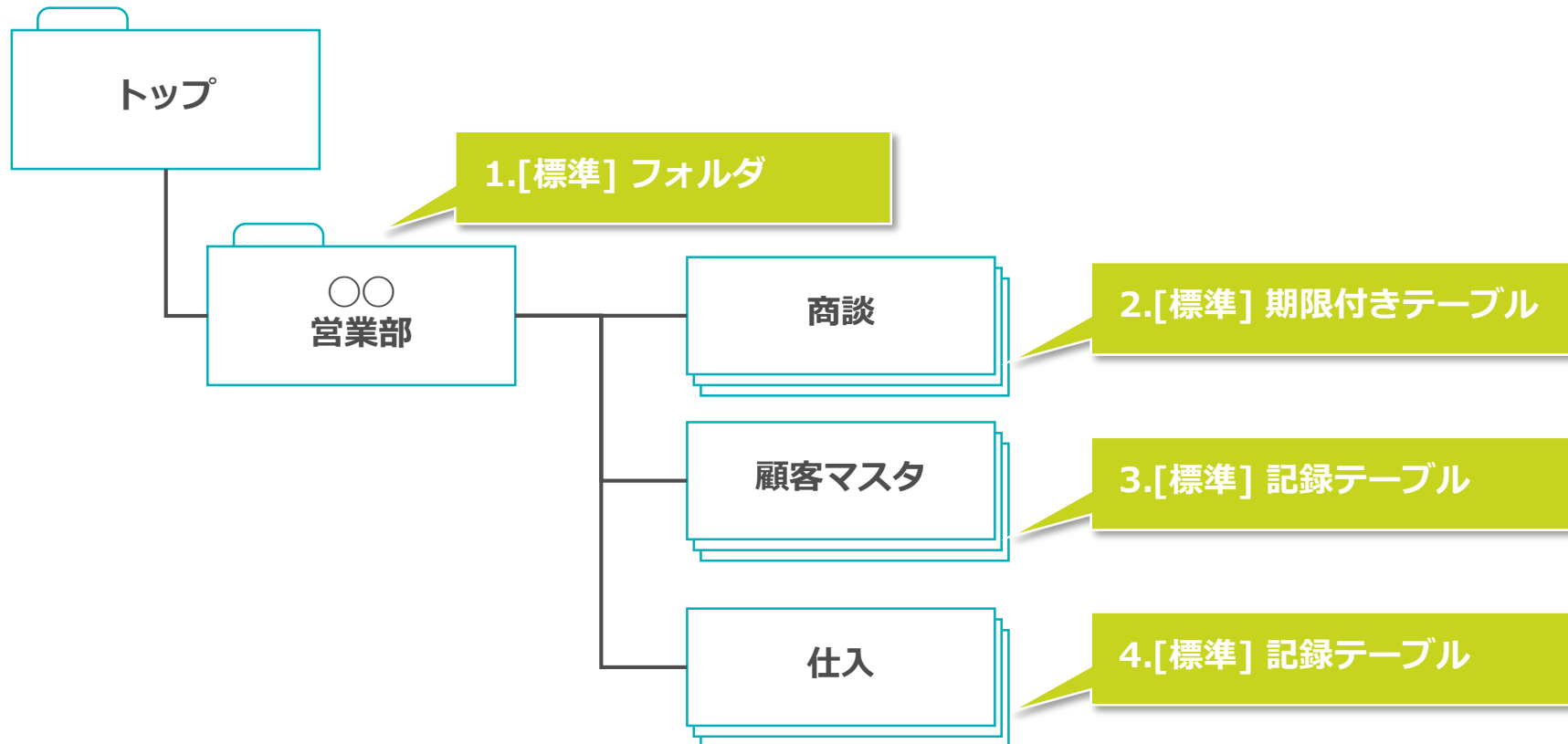
- ・ 入力項目の追加
- ・ テーブルのリンク設定

4. ビジネスロジックの追加

- ・ サマリの設定(準備)
- ・ サマリの設定
- ・ 計算式の設定(準備)
- ・ 計算式の設定

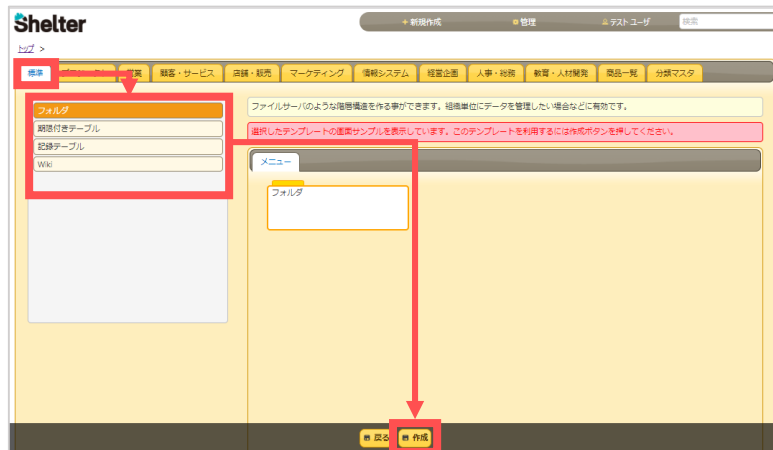
1. サイトの作成

「案件管理」アプリケーションの構造は下記のとおりです。
以降のページで各サイトを作成します。

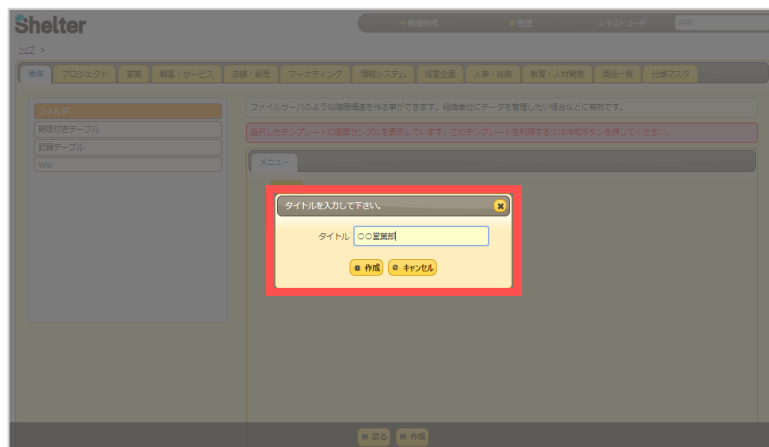




1. 「新規作成」ボタンをクリックしてください。



2. 「標準」タブをクリックし、作成するテンプレート(今回は"フォルダ")をクリックしてください。その後、「作成」ボタンをクリックしてください。



3.タイトル(今回は"〇〇営業部")を入力してください。その後、「作成」ボタンをクリックしてください。



4.作成した「〇〇営業部」フォルダをクリックしてください。以降の作業についてはこのフォルダ配下で行います。
1～3と同様の手順で下記を作成してください。

タイトル

商談
顧客マスタ
仕入

テンプレート

期限付きテーブル
記録テーブル
記録テーブル



5.完成イメージはこのようになります。
以上で、「サイトの作成」は完了です。

練習

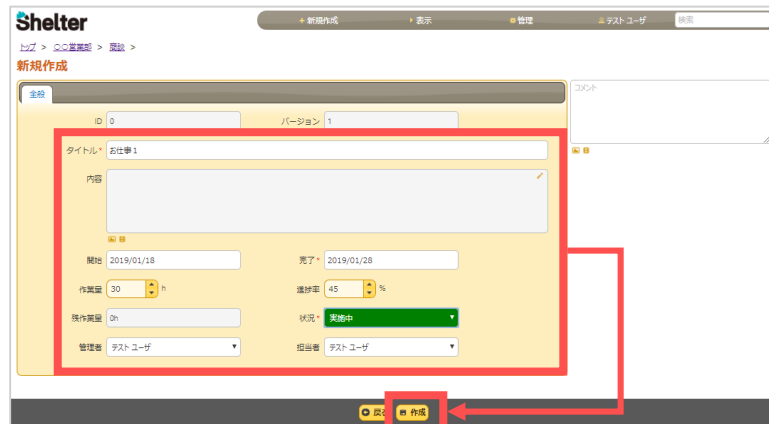
サイトはドラッグアンドドロップで並び替えたり、階層を移動することができます。フォルダの中にフォルダを作り、構造を組み替えるなど試してみてください。

2. 基本機能の確認



新規レコードの作成

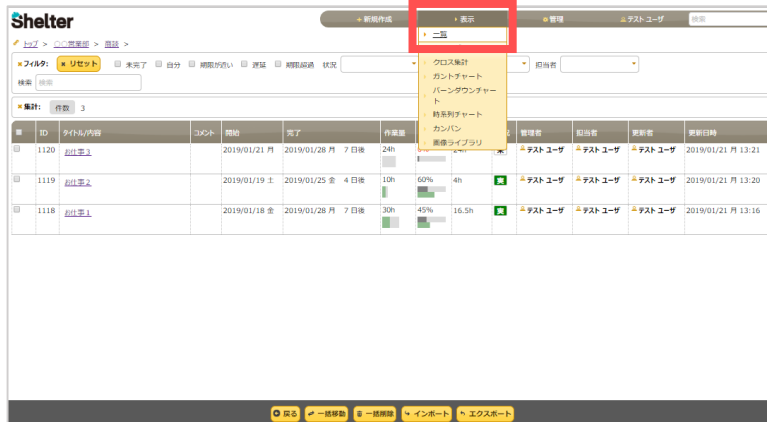
1. 「商談」テーブルを開いてください。その後、「新規作成」ボタンをクリックしてください。



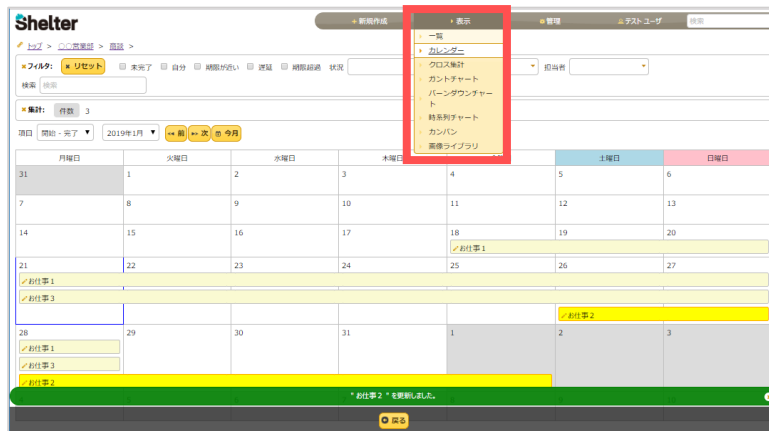
2. レコード情報を入力してください。その後、作成ボタンをクリックしてください。



3.新規レコードが作成されました。
1~3と同様の手順でレコードを2件ほど追加してください。



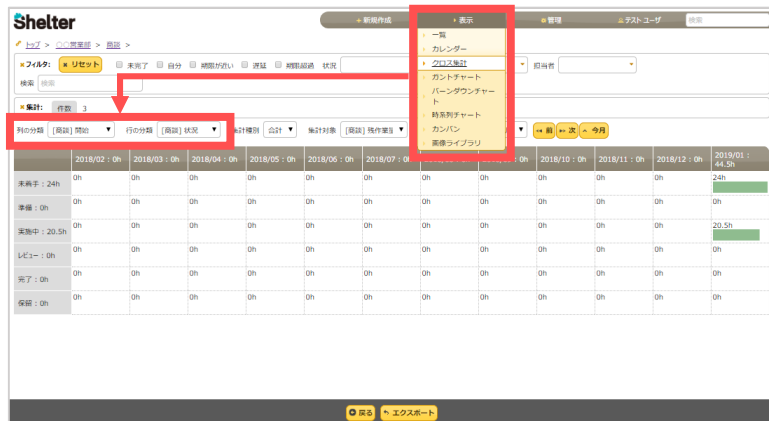
4.「表示 - 一覧」をクリックすると一覧画面が表示されます。
以上で、「新規レコードの作成」は完了です。



チャート機能の確認

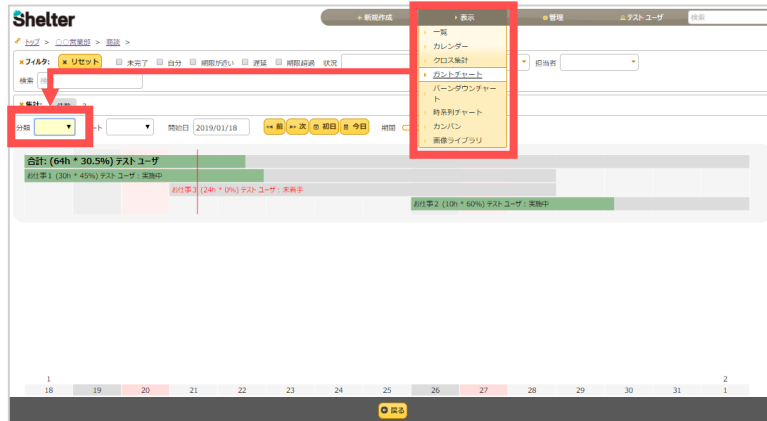
カレンダー

1. 「表示 - カレンダー」をクリックしてください。
レコードをドラッグアンドドロップすることで別の日付に移動することができます。



クロス集計

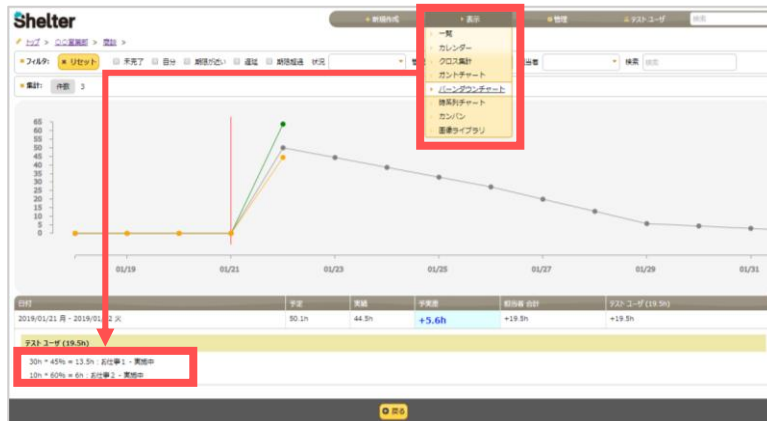
1. 「表示 - クロス集計」をクリックしてください。
縦と横の集計項目は、「列の分類」と「行の分類」を変更することで切り替えることができます。



ガントチャート

1. 「表示 - ガントチャート」をクリックしてください。

「分類」を指定することで状況別や担当者別など、グルーピングして表示することができます。



バーンダウンチャート

1. 「表示 - バーンダウンチャート」をクリックしてください。

実績の内訳をクリックするとレコードを開くことができます。



時系列チャート

1. 「表示 - 時系列チャート」をクリックしてください。

「分類」を指定することで状況別や担当者別など、表示を切り替えることができます。



カンバン

1. 「表示 - カンバン」をクリックしてください。

「列の分類」と「行の分類」を変更することで、縦軸と横軸を切り替えることができます。

レコードをドラッグアンドドロップすることで移動することができます。

The screenshot shows the Shelter application interface. At the top, there are navigation tabs for '新規作成', '表示', '管理', and 'テストユーザ'. Below the navigation, there are filters and a search bar. The main area contains a table with the following data:

ID	タイトル内容	コメント	開始	完了	作成日	進捗率	残り時間	状況	管理者	担当者	更新者	更新日時
1119	任意題上		2019/01/26 土	2019/02/01 土 11日後	10%	60%	4h	🟢	テストユーザ	テストユーザ	テストユーザ	2019/01/21 月 13:28
1118	任意題上		2019/01/18 金	2019/01/28 月 7日後	30%	49%	16.5h	🟢	テストユーザ	テストユーザ	テストユーザ	2019/01/21 月 13:28
1120	任意題上		2019/01/21 月	2019/01/28 月 7日後	24%	0%	24h	🔴	テストユーザ	テストユーザ	テストユーザ	2019/01/21 月 13:21

At the bottom of the screenshot, a dialog box is open with the text: '任意_2019_01_21_14_45_40.csvをダウンロードするか、または保存しますか?' (Download '任意_2019_01_21_14_45_40.csv' or save it?). The dialog has three buttons: 'ファイルを開く(O)' (Open file), '保存(S)' (Save), and 'キャンセル(C)' (Cancel).

3.CSV形式でファイルが作成されます。
 以上で、「データのエクスポート」は完了です。

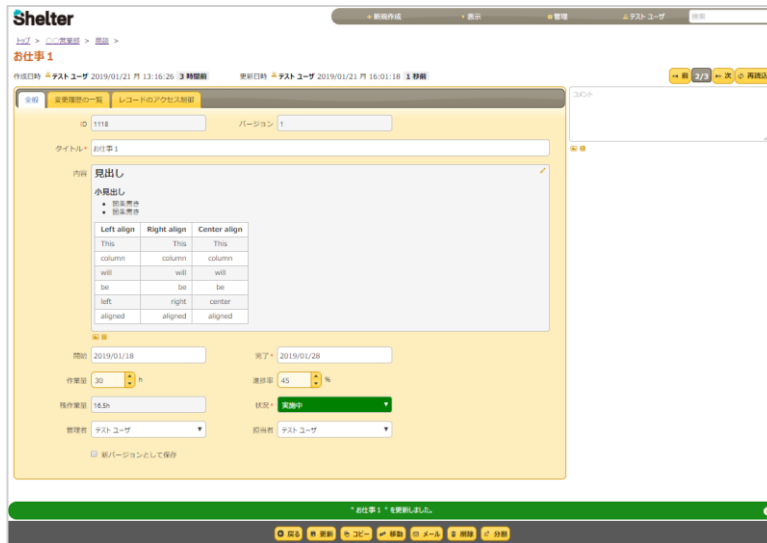
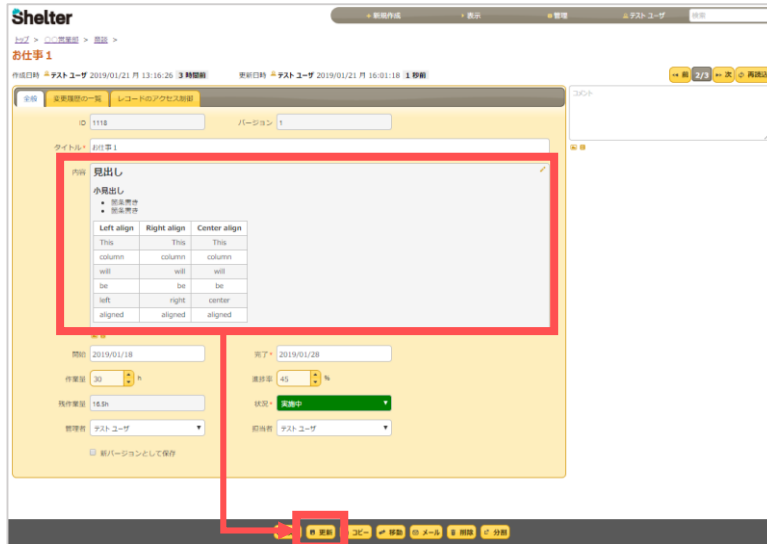


全文検索

1.検索キーワードを入力してください。
その後、Enterキーを押してください。



2.検索結果が表示されます。表示された結果をクリックするとレコードを開くことができます。
以上で、「全文検索」は完了です。



マークダウン

1.内容欄に下記を入力してください。その後、「更新」ボタンをクリックしてください。

[md]

見出し

小見出し

* 箇条書き

* 箇条書き

| Left align | Right align | Center align |

|:-----|-----:|:-----:|

| This | This | This |

| column | column | column |

| will | will | will |

| be | be | be |

| left | right | center |

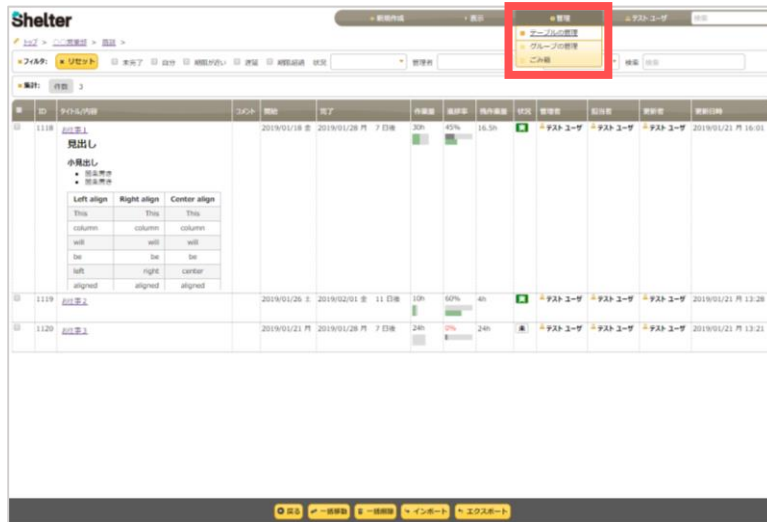
| aligned | aligned | aligned |

以上で、「マークダウン」は完了です。

練習

「内容」項目や「説明」項目、コメント欄には、コピー&ペーストで画像を貼り付けることができます。また、貼り付けた画像は、一覧画面や「表示 - 画像ライブラリ」でも確認できますので試してみてください。

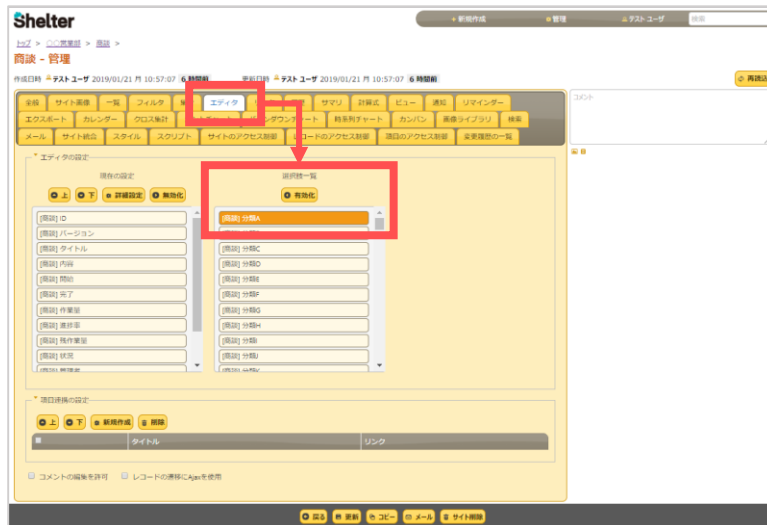
3. テーブルのカスタマイズ



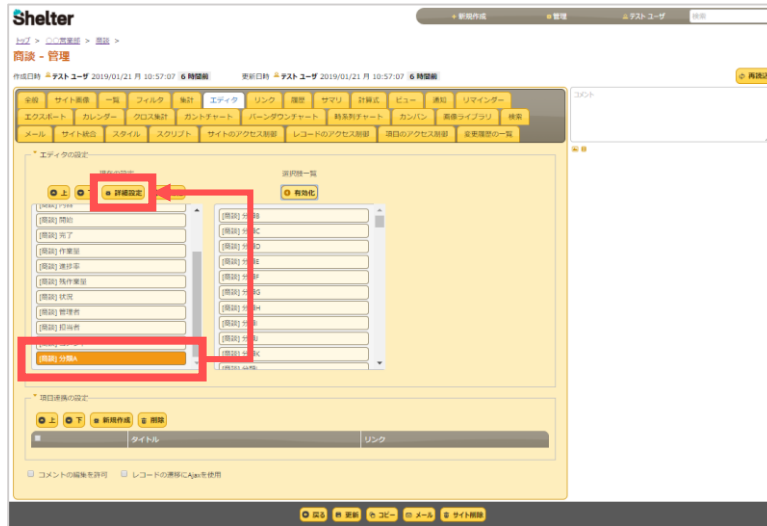
入力項目の追加

「商談」テーブルに新しいプルダウン項目を追加します。

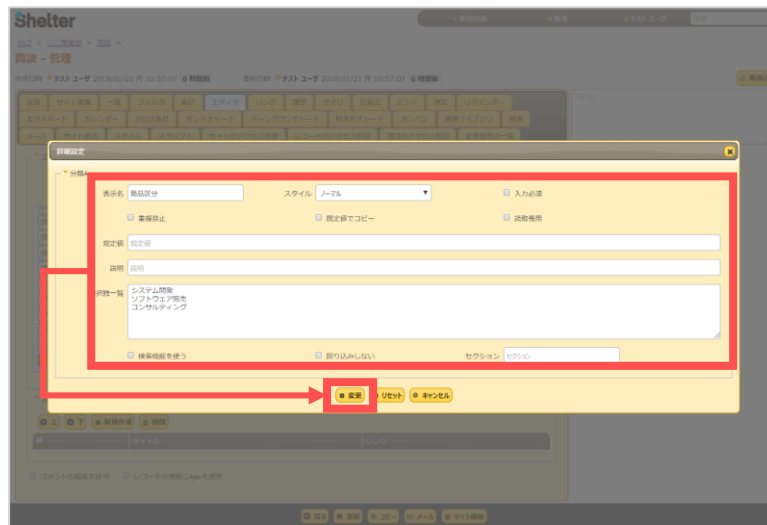
1. 「商談」テーブルを開いてください。その後、「設定 - テーブルの管理」をクリックしてください。



2. 「エディタ」タブをクリックしてください。その後、選択肢一覧にて追加する項目(分類A)をクリックし、「有効化」ボタンをクリックしてください。

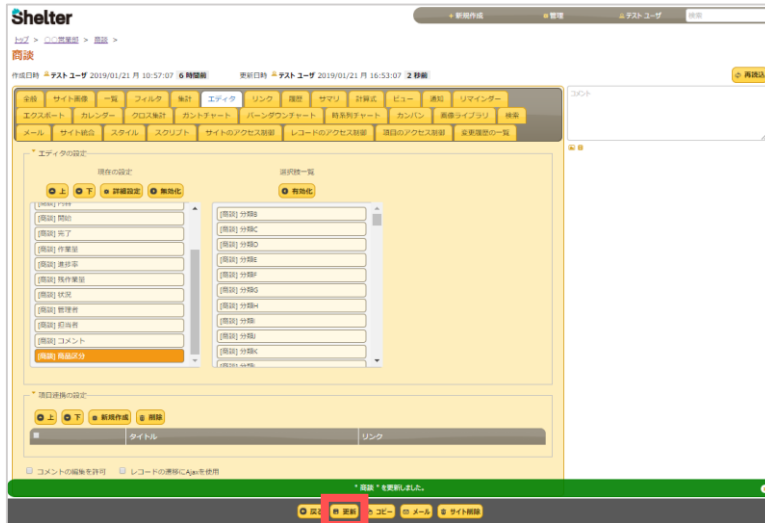


3.現在の設定にて追加した項目をクリックし、「詳細設定」ボタンをクリックしてください。

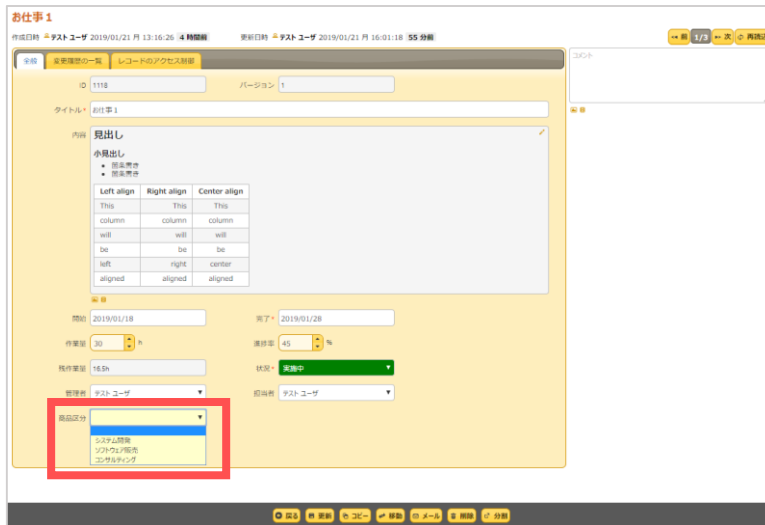


4.追加する項目の設定を行ってください。その後、「変更」ボタンをクリックしてください。

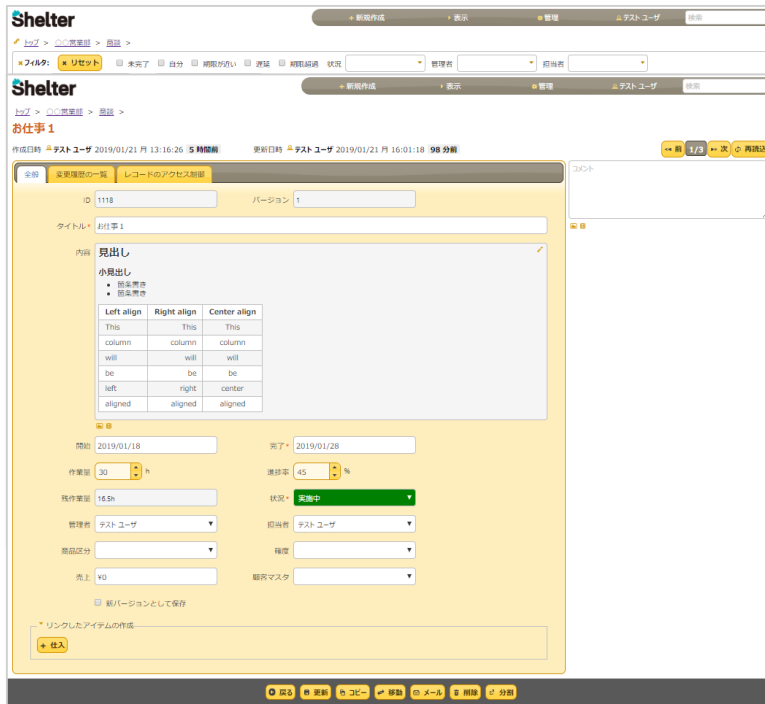
表示名 商品区分
選択肢一覧 システム開発 ソフトウェア販売 コンサルティング



5. 「更新」 ボタンをクリックしてください。



6. レコードを開き、「商品区分」項目が追加されたことを確認してください。



7.追加した「商品区分」項目はフィルタでも利用することができます。

8.1~7と同様の手順で「商談」テーブルに「確度」項目(分類)を追加してください。

表示名

確度

選択肢一覧

90%

50%

30%

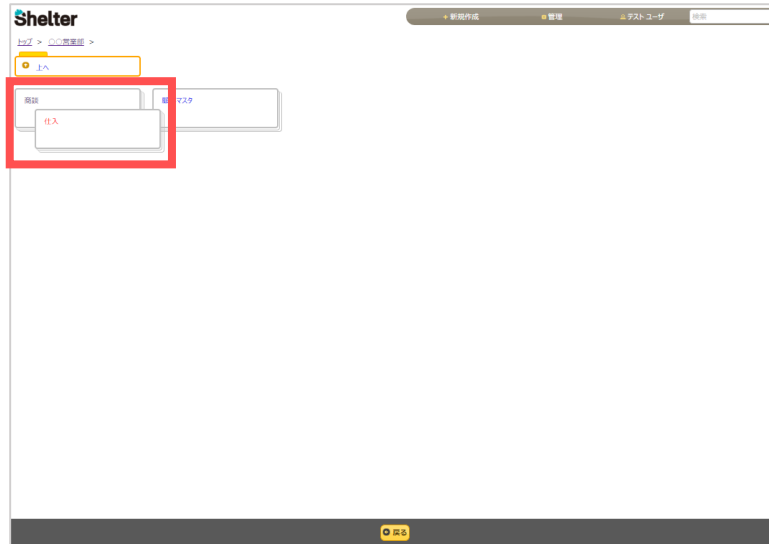
9.1~7と同様の手順で「商談」テーブルに「売上」項目(数値)を追加してください。
以上で、「入力項目の追加」は完了です。

表示名

売上

書式

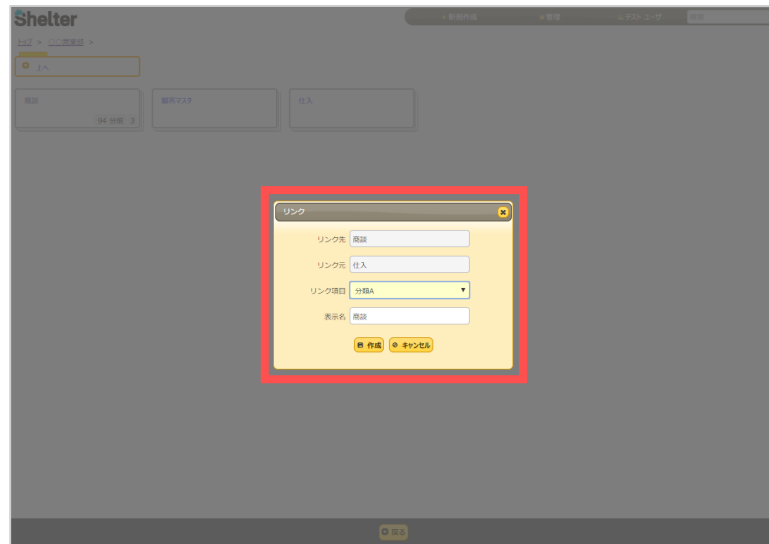
通貨



テーブルのリンク設定

「商談」を親テーブル、「仕入」を子テーブルとしてリンクします。

1. 「〇〇営業部」を開いてください。その後、「仕入」テーブルを「商談」テーブルにドラッグアンドドロップしてください。



2. 「作成」ボタンをクリックしてください。

1~2と同様の手順で「顧客マスタ」テーブルと「商談」テーブルについてもリンクを設定してください。

親テーブル

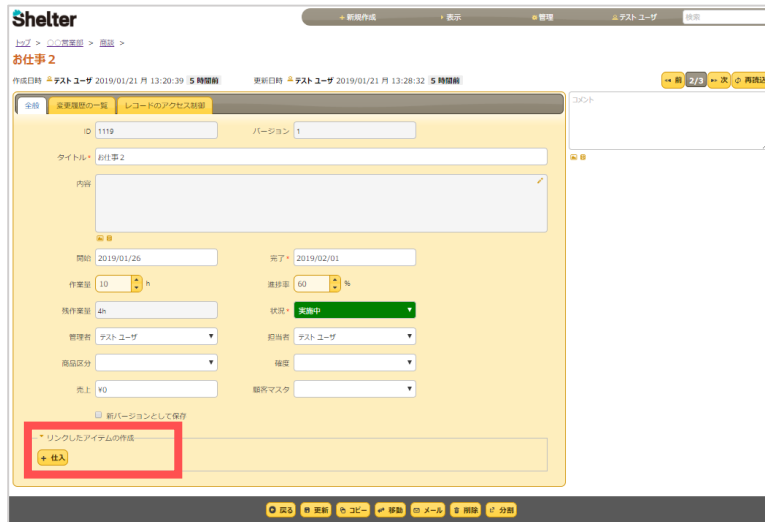
商談

顧客マスタ

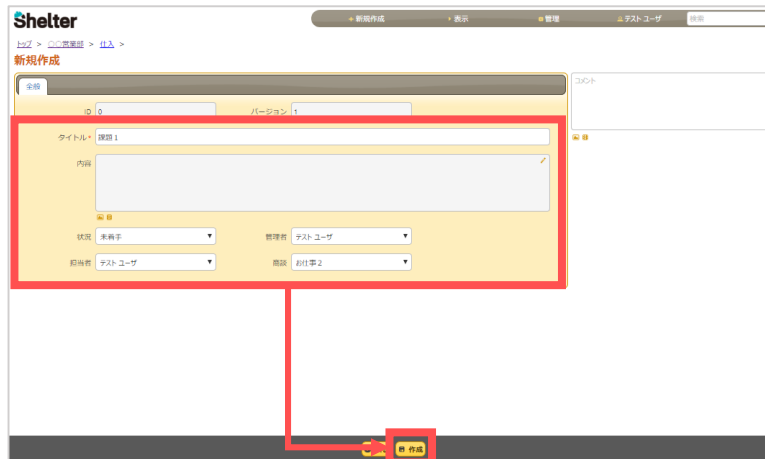
子テーブル

仕入

商談



3. リンクしたアイテムを作成します。「商談」テーブルのレコードを開いてください。その後、「仕入」ボタンをクリックしてください。



4. 「仕入」テーブルの新規レコード作成画面が表示されます。レコード情報を入力してください。その後、「作成」ボタンをクリックしてください。

内蔵

開始: 2019/01/26 完了: 2019/02/01

作業量: 10 単位: 時 進捗率: 60 単位: %

残作業量: 4h 状況: 実施中

管理者: テスト ユーザ 担当者: テスト ユーザ

商品区分: 種別: 種別

売上: Y0 顧客マスタ: 顧客マスタ

新バージョンとして保存

* リンクしたアイテムの作成

リンク

リンク先: 〇〇営業部 > 仕入 - 得意 1

ID	タイトル	状況	担当者	更新者	更新日時
1476	課題1	済	テスト ユーザ	テスト ユーザ	2019/01/21 月 17:53

課題1 * を作成しました。

戻る 更新 コピー 移動 メール 削除 印刷

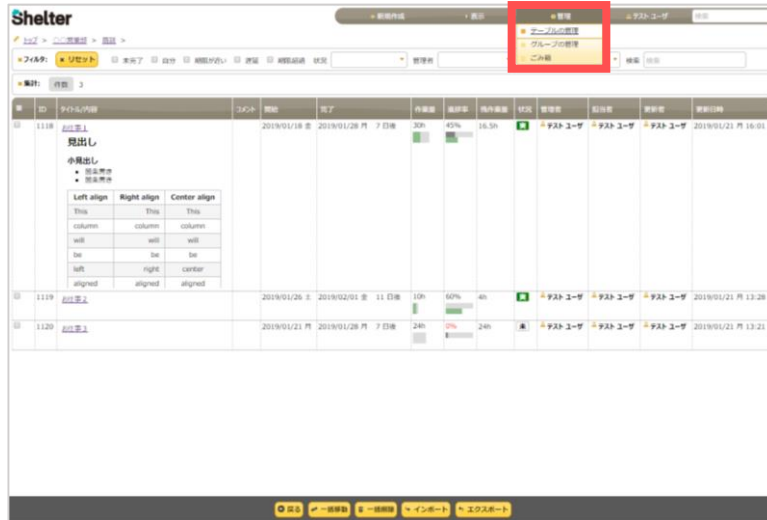
5. 「商談」テーブルのレコード画面に戻ります。作成した「仕入」テーブルのレコードはリンクに表示されます。以上で、「テーブルのリンク設定」は完了です。

練習

追加した項目は、チャート機能でも利用できるようになります。「クロス集計」や「カンバン」で利用できることを確認してください。

また、一覧画面のカスタマイズは「管理 - テーブルの管理 - 一覧タブ」から行うことができますので試してみてください。リンクを設定した状態の場合、親の項目を一覧で表示することもできます。

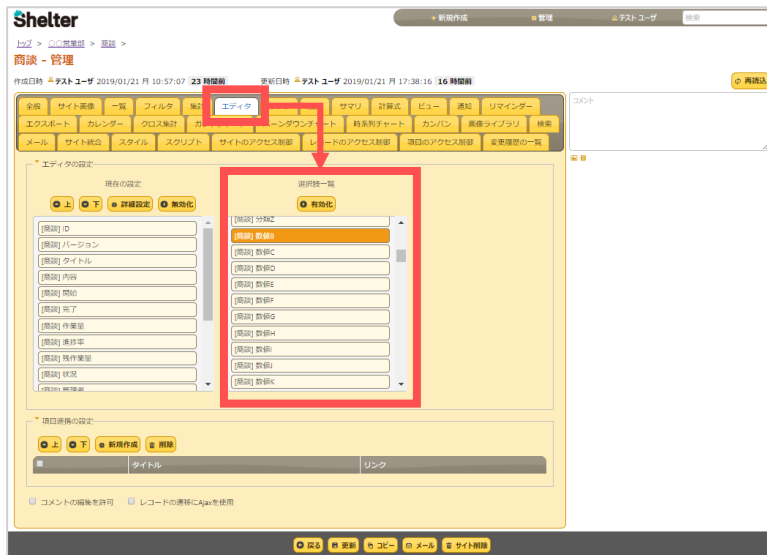
4. ビジネスロジックの追加



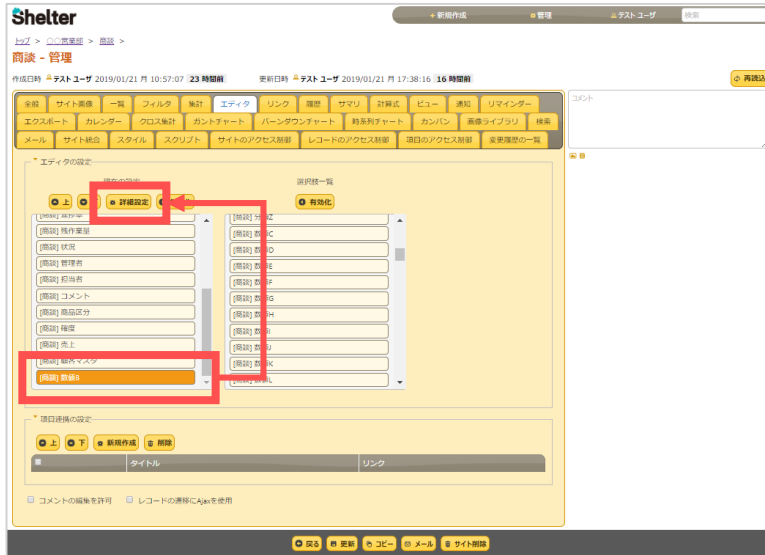
サマリの設定(準備)

「商談」テーブルに「仕入合計」項目、「仕入」テーブルに「金額」項目を追加します。

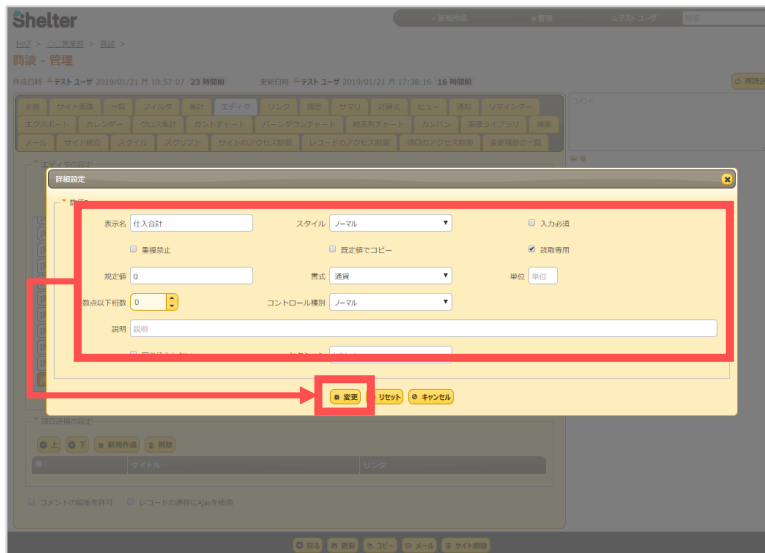
1. 「商談」テーブルを開いてください。その後、「管理 - テーブルの管理」をクリックしてください。



2. 「エディタ」タブをクリックしてください。その後、選択肢一覧にて追加する項目(数値B)をクリックし、「有効化」ボタンをクリックしてください。



3.現在の設定にて追加した項目をクリックし、「詳細設定」ボタンをクリックしてください。



4.追加する項目の設定を行ってください。その後、「変更」ボタンをクリックしてください。

表示名

仕入合計

読み取り専用

チェックあり

書式

通貨



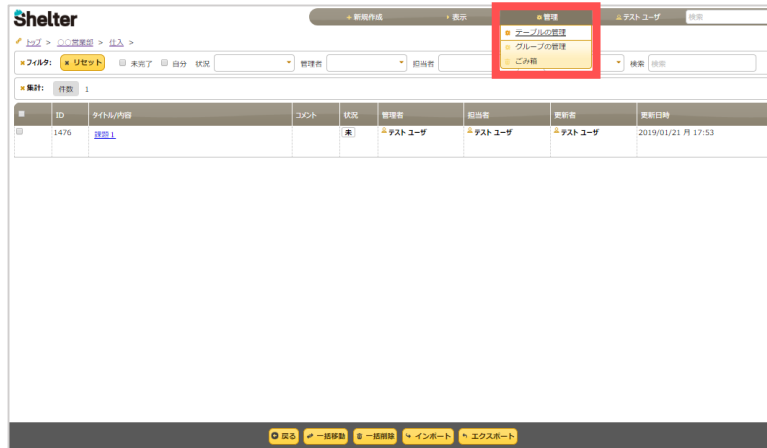
5. 「更新」 ボタンをクリックしてください。
 1～5と同様の手順で「仕入」テーブルに「金額」
 項目を追加してください。
 以上で、「サマリの設定(準備)」は完了です。

表示名

金額

書式

通貨



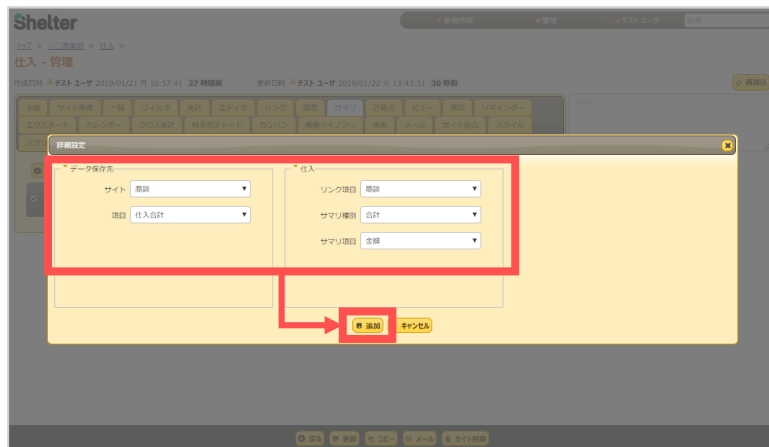
サマリの設定

「仕入」テーブルの「金額」項目を、「商談」テーブルの「仕入合計」にサマリして表示します。

1. 「仕入」テーブルを開いてください。その後、「管理 - テーブルの管理」をクリックしてください。



2. 「サマリ」タブをクリックしてください。その後、「新規作成」ボタンをクリックしてください。

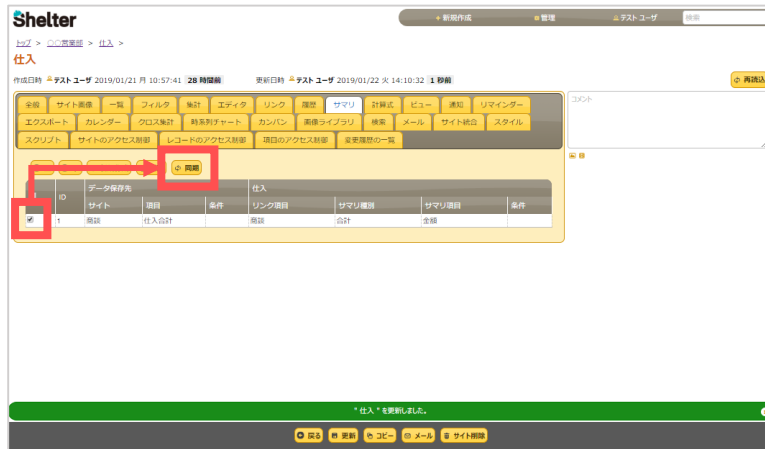


3.下記の設定を行ってください。その後、「追加」ボタンをクリックしてください。

データ保存先	工数
サイト	リンク項目
商談	商談
項目	サマリ種別
仕入合計	合計
	サマリ項目
	金額



4.「更新」ボタンをクリックしてください。



※ 既に仕入レコードを作成済みの場合は5~7を行ってください。

5. チェックボックスにチェックを付けてください。その後、「同期」ボタンをクリックしてください。



6. 「OK」ボタンをクリックしてください。



7. 「同期が完了しました。」とメッセージが表示されたことを確認してください。



8. 「商談」テーブルのレコードを開いてください。その後、リンクしたアイテムの作成にある「仕入」ボタンをクリックしてください。

Shelter

新規作成 > 表示 > 管理 > テストユーザ > 検索

仕入 > 〇〇営業部 > 仕入 > 新規作成

全額

ID 0 バージョン 1

タイトル 仕入 1

内容

状況 未着手 管理者 テストユーザ

担当者 テストユーザ 所属 お仕事2

金額 ¥50

作成

9. 「仕入」テーブルの新規レコード作成画面が表示されます。

レコード情報を入力してください。その後、「作成」ボタンをクリックしてください。

作業票 10 h 進捗率 60 %

準備作業 4h 状況 実施中

管理者 テストユーザ 担当者 テストユーザ

商品区分 種別

仕入合計 ¥50

リンクしたアイテムの作成

+ 仕入

リンク

リンク元: 〇〇営業部 > 仕入 - 件数 2

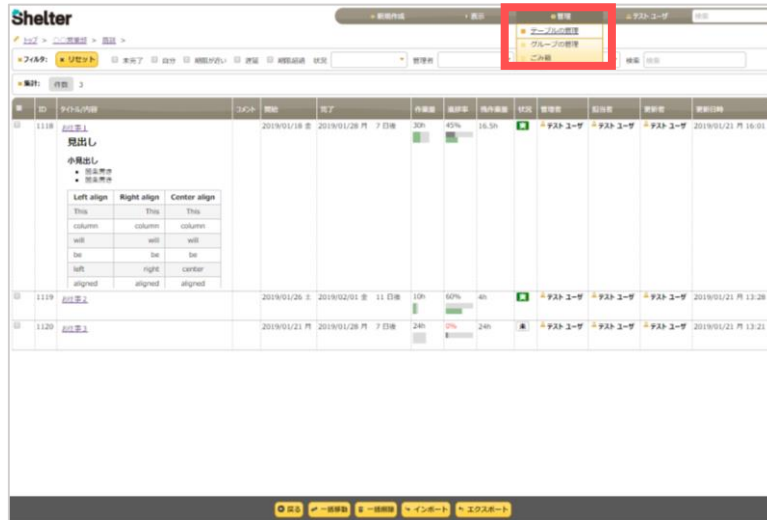
ID	タイトル	状況	担当者	更新者	更新日時
1036	仕入 1	未	テストユーザ	テストユーザ	2019/01/23 水 13:02
1476	建設 1	未	テストユーザ	テストユーザ	2019/01/21 月 17:53

戻る 更新 コピー 移動 メール 削除 印刷

10. 「商談」テーブルのレコード画面に戻ります。

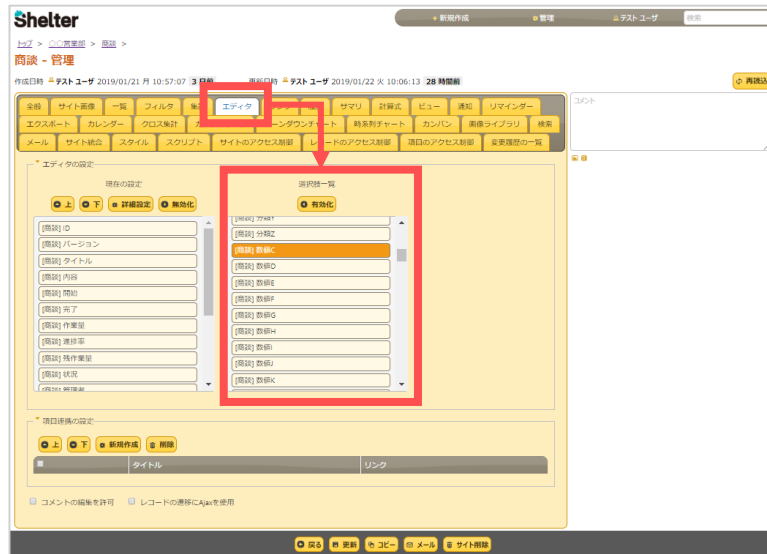
「仕入合計」にサマリ結果が表示されます。

以上で、「サマリの設定」は完了です。

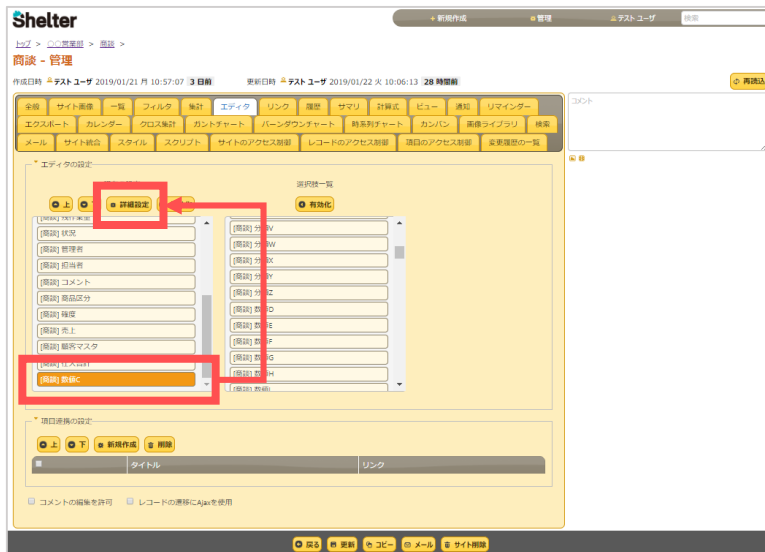


計算式の設定(準備)

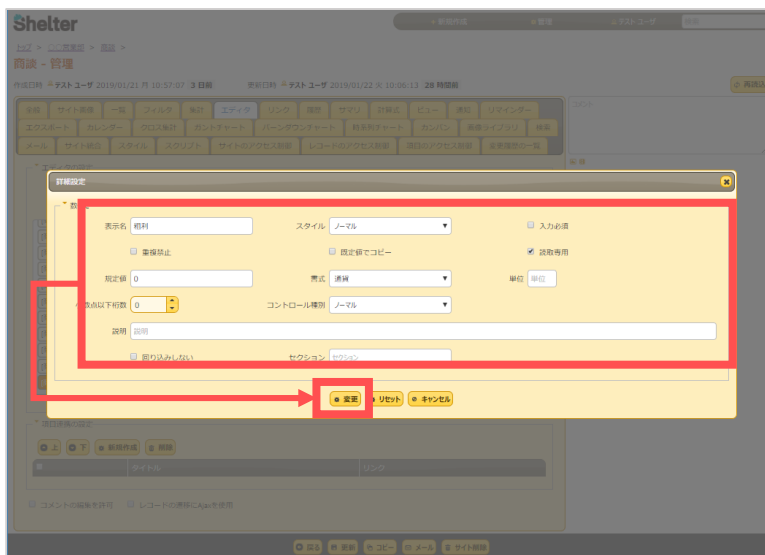
「商談」テーブルに「粗利」項目を追加します。
 1. 「商談」テーブルを開いてください。その後、「管理 - テーブルの管理」をクリックしてください。



2. 「エディタ」タブをクリックしてください。その後、選択肢一覧にて追加する項目(数値C)をクリックし、「有効化」ボタンをクリックしてください。

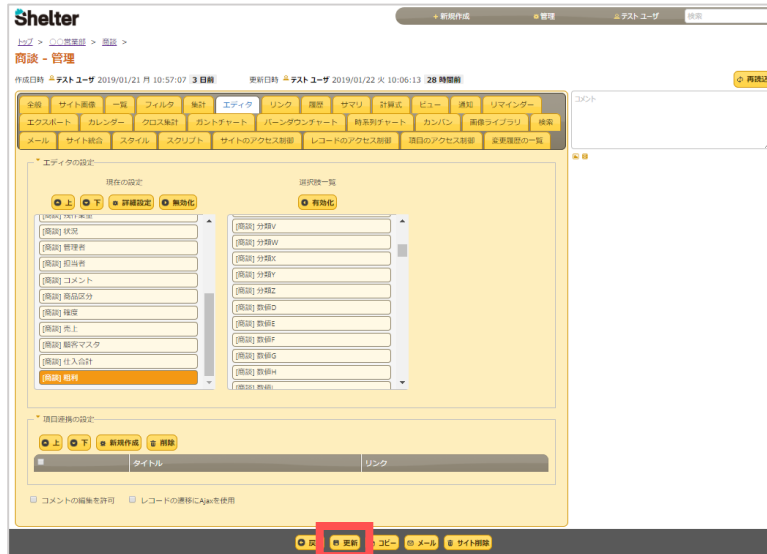


3.現在の設定にて追加した項目をクリックし、「詳細設定」ボタンをクリックしてください。

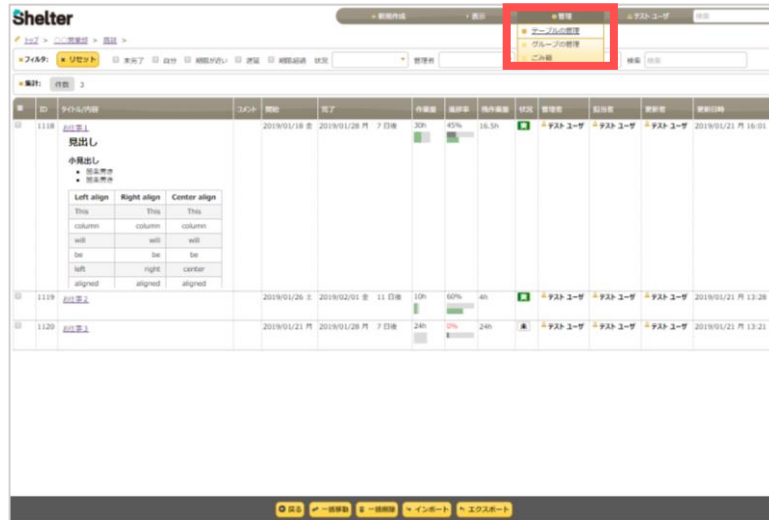


4.追加する項目の設定を行ってください。その後、「変更」ボタンをクリックしてください。

表示名 粗利
読み取り専用 チェックあり
書式 通貨



5. 「更新」ボタンをクリックしてください。
以上で、「計算式の設定(準備)」は完了です。



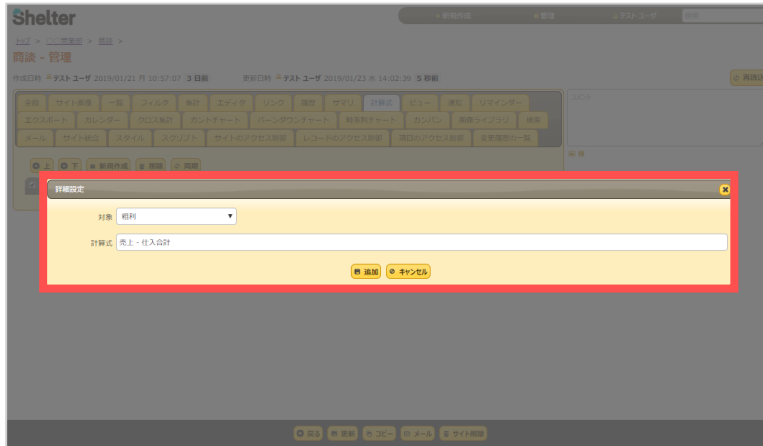
計算式の設定

「商談」テーブルの「売上」項目と「仕入合計」項目の計算結果を「粗利」項目に表示します。

1. 「商談」テーブルを開いてください。その後、「管理 - テーブルの管理」をクリックしてください。



2. 「計算式」タブをクリックしてください。その後、「新規作成」ボタンをクリックしてください。



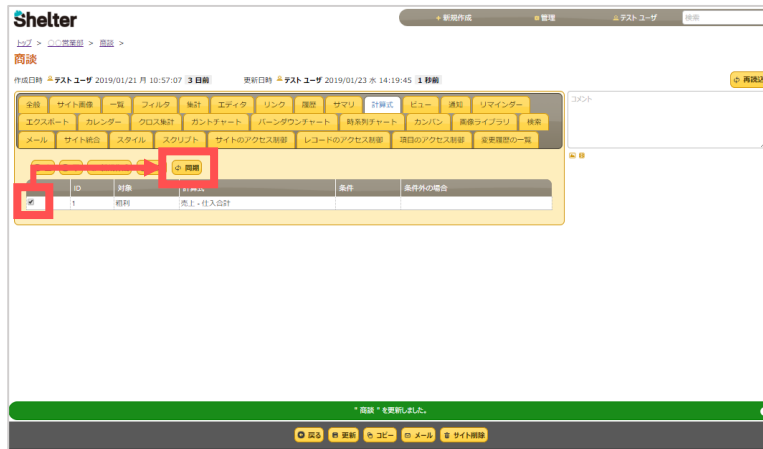
3.下記の設定を行ってください。その後、「追加」ボタンをクリックしてください。

対象
粗利

計算式
売上 - 仕入合計



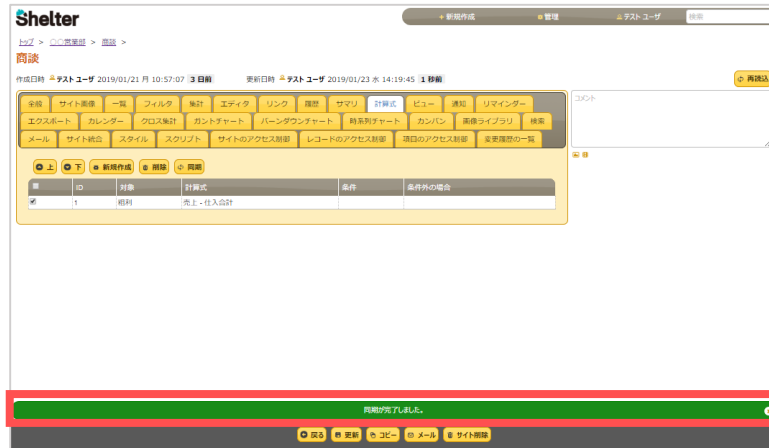
4.「更新」ボタンをクリックしてください。



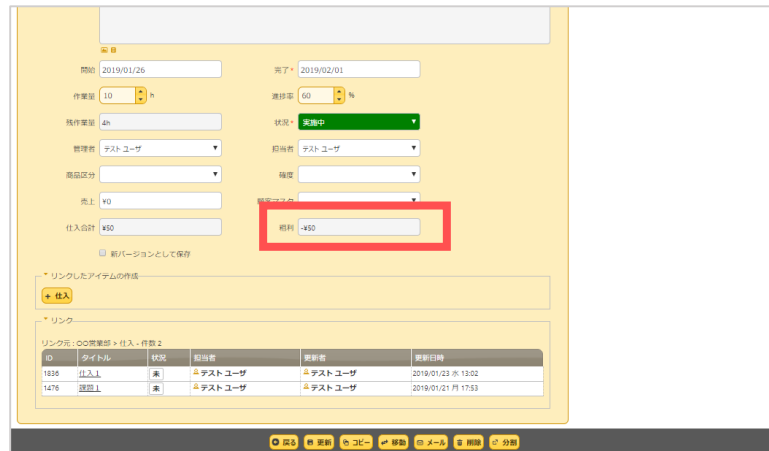
5. チェックボックスにチェックを付けてください。
その後、「同期」ボタンをクリックしてください。



6. 「OK」ボタンをクリックしてください。



7. 「同期が完了しました。」とメッセージが表示されたことを確認してください。



8. 「商談」テーブルのレコードを開き、「粗利」に計算結果が表示されたことを確認してください。以上で、「計算式の設定」は完了です。

練習

先程までの手順を参考に「商談」テーブルに「粗利率」項目を追加してみてください。

粗利率 = 粗利 / 売上 * 100

サイトの新規作成の際に「営業」タブからテンプレートを選ぶ方法もあります。他にも業務に合わせた各種テンプレートが用意されていますので試してください。

The screenshot displays the 'Shelter' CRM interface for 'Sales Management' (商談管理). The top navigation bar includes options for '+ 新規作成' (New Creation), '管理' (Management), 'テストユーザ' (Test User), and a search bar. The main menu features tabs for '標準' (Standard), 'プロジェクト' (Project), '営業' (Sales), '顧客・サービス' (Customer/Service), '店舗・販売' (Store/Sales), 'マーケティング' (Marketing), '情報システム' (Information System), '経営企画' (Business Planning), '人事・総務' (HR/General Affairs), '教育・人材開発' (Education/HR Development), '商品一覧' (Product List), and '分類マスタ' (Classification Master). The left sidebar lists various functions such as '営業日報' (Sales Daily Report), '商談管理' (Sales Management), '顧客情報' (Customer Information), '個人情報' (Personal Information), '営業支援依頼' (Sales Support Request), '資料作成依頼' (Document Creation Request), '商品改善要求' (Product Improvement Request), '敗退分析' (Defeat Analysis), '業界ニュース' (Industry News), '商談事例' (Sales Cases), '商品情報' (Product Information), and '顧客満足度調査' (Customer Satisfaction Survey). The main form area is titled '商談管理' and contains a pink message: '選択したテンプレートの画面サンプルを表示しています。このテンプレートを利用するには作成ボタンを押してください。' (The screen sample of the selected template is displayed. Please click the creation button to use this template.). Below the message are tabs for 'エディタ' (Editor) and '一覧' (List). The form fields include: ID (0), バージョン (1), 件名 (Item Name), 内容 (Content), 顧客名 (Customer Name), 商品区分 (Product Category), 確度 (Probability), 売上 (Sales) (¥0), 仕入合計 (Purchase Total) (¥0), 租利 (Interest) (¥0), 租利率 (Interest Rate) (0%), 商談開始日 (Sales Start Date), 受注予定日 (Order Expected Date), 状況 (Status), 管理者 (Manager), 担当者 (Responsible Person), and 添付資料 (Attachments). At the bottom, there are buttons for '戻る' (Return) and '作成' (Create).

■ Shelter製品サイト

<https://ksj.co.jp/shelter/>

■ Shelterユーザーサポート

<https://shelter.zendesk.com/hc/ja>

製品に関するご質問、ご相談など、何でもお気軽にお問い合わせください。